



宗次ホールコンサートシリーズ
世界のカルテット

カルテットの世界 **SQ.46**

とりわけ、演奏の中で各々の楽器が前面に出たり背景に回ったりしながらも、よく溶け合ったサウンドで聴き手を楽しませる。全体的に暗さと力強さを見事にバランスさせた音色を持ちつつ、羨むほど多くの色のパレットを見せている。

(All Music)

チャイコフスキーの第1番では演奏者の技量の不足の無さが提示された。申し分のないテンポ設定、そして有名なアンダンテ・カンタービレは極限まで美しく歌い込まれている。他の楽章もまたきっちりと上品に演奏され、音色、音程とも最上級の仕上がり。

(The Strad誌)



ロイスダール弦楽四重奏団 RUYSDAEL KWARTET

印象的な風景と空の描写で有名なオランダの画家、ヤーコプ・ファン・ロイスダールにインスパイアされた力強い演奏と、ニュアンスに富んだ音の色彩を特徴とするロイスダール弦楽四重奏団は、1996年に当時ハーグ音楽院で学んでいたメンバーで結成された。アマデウス弦楽四重奏団やアルバン・ベルク弦楽四重奏団など著名なカルテットに師事し、わずか数年のうちにオランダ国内外でよく知られるようになった。以来、各地の音楽祭やマスタークラスに招聘され、欧州やアメリカ合衆国を中心に演奏活動を行っている。チャールズ・ヘネン国際室内楽コンクールの優勝を含め数々の受賞歴があり、現代楽曲の演奏にも積極的に取り組んでいる。最近では、オランダ国王夫妻のパリ公式訪問にも招かれて随行した。

VIOLIN

EMI OHI RESNICK

エミ・オオイ・レズニック

NY生まれ。15歳のときにカーネギーホールでデビューを飾り、以降、アメリカ、ヨーロッパ、日本で演奏活動を続ける。成熟と繊細さを兼ね備えた表現は、世界の各地で高く評価されている。これまでにソリスト、管弦楽団員として、世界の著名な演奏家と共演している。現代作品の演奏も積極的に行い、彼女のために作曲された作品も多い。元オランダ放送室内シンフォニーのコンサートマスター。

VIOLA

GIJS KRAMERS

ハイス・クラメルス

ハーグ音楽院、ハノーファー音楽大学などで学ぶ。編曲、作曲、指揮にも意欲的に取り組んでおり、リチョッティ・アンサンブルの芸術監督を務める。ソリストとしてもベラ・バルトクやハンス・ヘンケマンスのヴィオラ協奏曲のほかジョン・ケージなどの前衛楽曲の演奏の実績も豊富。ロンドンのフィルハーモニア管弦楽団に所属。

VIOLIN

JORIS VAN RIJN

ヨーリス・ファン・レイン

ハーグ音楽院を成績優秀で修了後、NYのジュリアード音楽院にてグレン・ディックタローとロバート・マンに師事。2002年よりオランダ放送フィルハーモニー管弦楽団とオランダ放送室内フィルハーモニーの第一コンサートマスターを務めたほか、オランダの主要なオーケストラのコンサートマスターおよびソリストとして定期的に演奏している。

CELLO

JEROEN DEN HERDER

イェルン・デン・ヘルダー

アムステルダム音楽院で学んだのち、チェロ・アンサンブルとして世界的に有名なセロ・オクテット・コンフント・イベリコの首席演奏者を務めた。1992年のポストバンク・スエーリンク・コンクール優勝をはじめ、数々の受賞歴がある。世界的に著名な演奏家と精力的に活動を行っており、今までに25カ国以上でコンサートを開いている。アムステルダムおよびロッテルダム音楽院のチェロ教授。

宗次ホールみの特別チケット!



ハーフ60 (はーふるくじゅう)

一般料金の60%で入場できる後半だけの当日券
※入場は、後半のみとなります。
※休憩時間より発売。事前予約不可チケットです。



チャリティーシート

通常料金の10%アップの料金でご購入いただく指定席!
プラス分をチャリティーとして寄付致します。
1階 中央ブロック A列7番~17番・B列7番~18番のみ
※自由席公演でも、チャリティーシートだけはいつも指定席

交通アクセス
地下鉄栄駅 12 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)